

HARDOC

県民・事業者・行政が一体となって

トライアングル

第 18 号

兵庫県フロン回収・処理推進協議会
広 報 紙
1999.4.30 発行
編集発行 推進協議会事務局

平成10年度フロン処理依頼量 約 23 t

平成10年度の回収フロン処理システム事業は、8月より破壊処理先が変更され、新システムに移行したものの、会員の皆様には従前以上にご利用いただき、処理依頼量は20tを超え、22.5tとなりました。

平成10年度回収フロン処理依頼状況（単位：kg）

	フロン11	フロン12	フロン22	フロン502	フロン134a	計
4月	2,577.8	798.9	365.7	10.4	0.0	3,752.8
5月	2,571.1	710.8	325.1	0.0	0.0	3,607.0
6月	0.0	833.9	84.3	0.0	0.0	918.2
7月	0.0	1,665.5	377.3	0.0	0.0	2,042.8
8月	*	840.2	236.8	0.0	0.0	1,077.0
9月	*	1,115.7	74.5	0.0	0.0	1,190.2
10月	*	1,859.0	157.9	0.0	0.0	2,016.9
11月	*	987.1	507.5	0.0	0.0	1,494.6
12月	*	1,268.5	316.0	0.0	15.7	1,600.2
1月	*	1,203.9	234.6	0.0	0.0	1,438.5
2月	*	865.0	101.4	0.0	0.0	966.4
3月	*	1,659.4	746.9	11.0	20.9	2,438.2
計	5,148.9	13,807.9	3,528.0	21.4	36.6	22,542.8

平成9年度の実績が約16.8t、平成8年度が4.4tであり、年々フロン回収に取り組んでいただいていることがわかります。

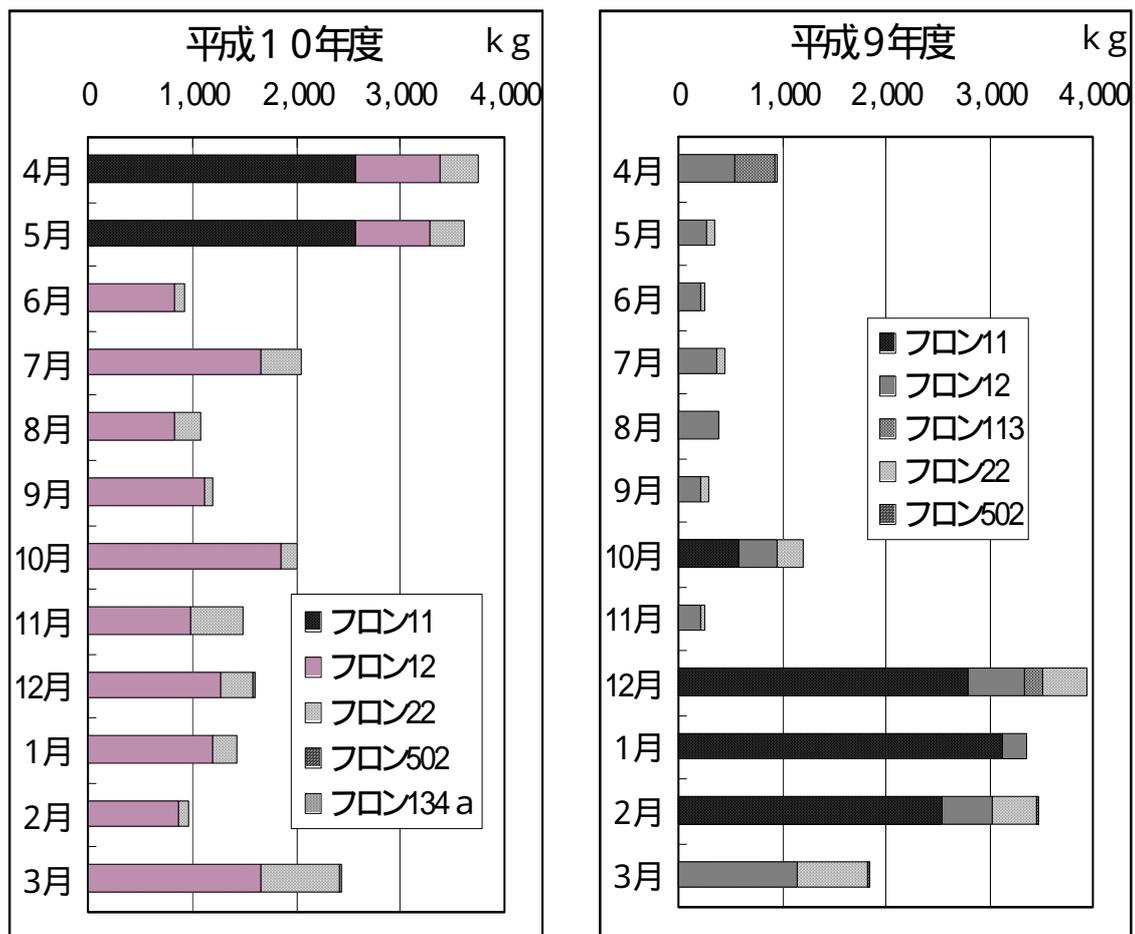
また、平成10年度からは、当推進協議会では液状フロン(CFC11、CFC113)の取扱いができなくなりご迷惑をおかけしております。残念ながら、まだしばらくは取り扱うことができません。

CFC11については、破壊処理施設をご紹介しますので、事務局までお問い合わせください。

最後になりましたが、会員の皆様方にはフロン回収・処理にご協力、ご支援をいただきありがとうございました。

引き続き、平成11年度もフロン回収にご理解、ご協力をお願いします。

平成10年度及び平成9年度の回収フロン処理依頼量の推移



平成10年8月からは、ICI帝人フロロケミカルにて処理

平成 9 年度フロン回収状況実態調査結果

平成 10 年度も、兵庫県から委託を受け、平成 9 年度のフロン回収状況について調査を実施しましたので、その概要について紹介します。

今回は県下各市町、一部事務組合担当部局だけでなく、カーエアコン、業務用低温機器、高圧ガス、家電製品等の各関係団体にもご協力いただきました。ありがとうございました。

1. 県条例（環境の保全と創造に関する条例）の認知度

業 界	認知度
自動車ディーラー	100%（82%）
カーエアコン関係	98%（62%）
業務用低温機器関係	98%（71%）
家電製品販売関係	92%（58%）
自動販売機関係	100%（80%）

（ ）内はうち「よく知っている」ものの割合

全体的には、アンケートの回答率の低さや有効回答の少なさから判断すると、まだまだ県条例の認知度は低いものと思われる。

2. フロン回収状況

（1）フロン回収の割合

業 界	回収実施率
自動車ディーラー	70%（24%）
カーエアコン関係	75%（13%）
業務用低温機器関係	58%（16%）
家電製品販売関係	48%（9%）
自動販売機関係	63%（25%）
市町及び一部事務組合	84%（12%）

()内は今後自社回収予定のものの割合

家電製品販売店については、アンケートの回答率は比較的高いものの、特にフロン回収の実施率が低い。

また、カーエアコン（自動車ディーラーを含む）や業務用低温機器では、平成10年度に、独自にフロンの破壊処理システムを稼働させるため、今後はフロン回収、処理が進むものと思われる。

市町等については、清掃工場での廃家電品のフロン回収・処理は、他の業界に比べれば進んでいるものの、公用車や庁舎内のフロン回収については、あまり実施されていなかった。

(2) フロン回収装置

業 界	回収装置保有率	業者委託率
自動車ディーラー	40.5%	37.8%
カーエアコン関係	53.1%	23.7%
業務用低温機器関係	25.1%	35.2%
家電製品販売関係	2.3%	45.3%
自動販売機関係	18.8%	50.1%
市町及び一部事務組合	70.4%	13.2%

回収装置を保有していない場合は、通常、処理業者にフロン回収を委託すると考えられるが、回収装置保有率も業者委託率も低い場合はフロン回収が進んでいないと考えられる。

(3) フロン回収記録

業 界	回収記録をつけている	ときどきつけている	つけていない	有効回答数
自動車ディーラー	11	2	2	15
カーエアコン関係	17	13	113	143
業務用低温機器関係	12	8	7	27

フロンの回収記録については、ほとんどなされていない。対象機器の取扱量、フロンの回収量等数値が書いていないものがほとんどであった。

(4) フロン回収費用

回収費用の徴収率は、業務用低温機器関係が約 81% であるが、他は 16 ~ 33% 程度と低かった。

業 界	徴収率	平均徴収費用
自動車ディーラー	33% (17%)	3,500円 / 1台
カーエアコン関係	31% (12%)	2,200円 / 1台
業務用低温機器関係	81% (39%)	14,000円 / 1台
市町及び一部事務組合	16% (4%)	1,000円 / 1台

() 内は廃棄費用と別に徴収する割合

3. 回収フロン処理

業 界	破壊	再生	再利用
自動車ディーラー	28%	22%	50%
カーエアコン関係	7%	18%	74%
業務用低温機器関係	34%	13%	53%
市町及び一部事務組合	100%	0%	0%

カーエアコン関係業界では、わずかに転売しているものがある

回収後のフロン処理方法は、市町では100%破壊処理されているが、他の業界では再利用(実態については不明)されている場合が多い。

業者委託している場合は、ほとんどが破壊処理されていると思われるが、当推進協議会の回収フロン処理システム以外で処理をしているのか、該当者が少なく、実態については把握できなかった。

4. 総括

フロンの回収についてはまだまだ不十分な点があり、回収記録がないため、フロンの回収状況や回収後のフロン処理についても曖昧なものが多い。

今後は、フロンを自社で回収する場合はフロンの回収記録を徹底し、他の事業者へ委託する場合は契約内容に「処理後の報告の義務付け」を明確にする等、確実なフロン回収・処理に努め、回収量を把握しておく必要がある。

また、再利用の状況、再生処理及び破壊処理の状況等についても詳しく調査を行い、回収後の処理状況(フロン回収を業者委託する場合も含む)の実態も把握する必要がある。

さらに、産業廃棄物処理業界については、早急に実態を解明する必要がある。

フロン回収装置 & ボンベ リース情報

1. フロン回収装置

(1) 回収装置リース状況 (平成11年4月1日現在)

リース先	リース台数	うち据置型	うち車載型	備 考
自動車解体処理事業者	11台	11台	0台	
冷凍空調工事業者	6台	6台	0台	
廃棄物処理業者	22台	21台	1台	
計	39台	39台	1台	

(2) リース可能回収装置

2台ありますが、すでに募集を締め切っており(募集期間は4/23まで)、現在選考中。

(3) リースに関する注意事項

リース料金には、修理、メンテナンス費用は含みません(使用者負担になります)。

リースされた回収装置の搬送費用は、リース会員の負担となります。

リース期間は、お申込みから6ヶ月以上で、最大平成12年3月末日までとなります。それ以降もリースを希望する場合は継続申請することができます。

回収装置のリースが決定された場合、リース期間内に当推進協議会の「回収フロン処理システム」を利用して、フロンの破壊処理をしてください。

年2回、フロンの回収状況の報告をお願いしますので、フロンの回収量、破壊処理量は把握しておいてください。

または ができない場合は、リース期間満了後、継続してリースをする事が出来ません。

2. フロン回収用ボンベ

ボンベリースおよび在庫状況（平成11年4月6日現在）

区分	回収装置メーカー	容量	フロン名	リース累計	在庫本数	備考
専用	中島自動車電装	20kg	1 2	3 5 本	5 本	回収装置の専用 ボンベ
	中島自動車電装	20kg	2 2	1 7 本	5 本	
	ジャテック	20kg	1 2	5 本	0 本	
	マツダ産業	20kg	1 2	0 本	1 本	
	日立オートシステムズ	10kg	1 2	0 本	0 本	
	トキメック	20kg	1 2	1 本	0 本	
汎用		10kg	1 2	0 本	0 本	サイフォン付き、 2口ボンベ
		10kg	2 2	1 本	0 本	
		20kg	1 2	8 3 本	4 3 本	
		20kg	2 2	7 6 本	2 3 本	
		20kg	5 0 2	3 本	4 8 本	
計				2 2 1 本	1 2 5 本	

汎用ボンベとは、一般に使われているボンベのことで、お持ちの回収装置に合うとは限りません。もしもリースしたボンベが回収装置に接続できなかった場合は、取引のある高圧ガス取り扱い業者にご相談ください。

ボンベを返却する際には名前を消してください！

リースしたボンベには、貴社の名前を記載していただき、使用していただいていることと思います。

しかし、リース期間が満了し、ボンベを返却する際には必ず貴社の名前を消してください。返却後、別の会員にリースしますので、確実に消すようにしてください。

あまりにもひどい場合は、ボンベを弁償していただく場合があります。

フロンの過充填をしないでください！

ボンベにガスを充填する際には、過充填をしないでください。

これから夏に向けて暑くなってきますので、ボンベ内のガスが膨張します。このため、過充填したボンベは破裂する恐れがあります。

処理システム上で、過充填による破裂が起こり、それが事故につながった場合は、過充填をした処理依頼者が責任を問われます。

「フロン回収事業者名簿」第6版作成予定 掲載希望の会員はご連絡ください

当協議会会員のうち、一般事業者または消費者に対し、有償でフロン回収をしてくれる事業者の名簿である「フロン回収事業者名簿」の第6版を、通常総会までに作成する予定です。

これに伴い、新たに登載を希望される会員の方は、事業者名、所在地、TELおよびFAX、担当者氏名、業種（冷凍空調、家電処分、カーエアコン、その他のいずれかをご記入ください）、対象機器、取扱うフロンの種類、をご記入いただき、平成11年5月20日（必着）までにFAXにてご連絡していただくようお願いします。間に合わなかった場合は、第6版には登載できないのでご注意ください。

事務局だより

このたび兵庫県環境局では、4月1日付けをもって、次のとおり人事異動がありました。

環境局長（常務理事）	（旧）前田 啓一郎	（新）小林 悦夫
大気課長（事務局長）	（旧）中嶋 國勝	（新）真 継 博
大気課課長補佐兼管理 係長（事務局次長）		（新）新城 正雄
大気課課長補佐兼地球 環境係長	矢内 健太郎	矢内 健太郎（変更なし）
大気課地球環境係員	森 本 佳 宏	森 本 佳 宏（変更なし）
同	前 田 健 二	前 田 健 二（変更なし）
同	（旧）小嶋 壽明	（新）井上 直子
日々雇用職員	（旧）田中 園江	（新）村上 雪絵

旧メンバーにおきましては、会員の皆様方には大変ご協力、ご支援をいただき厚く御礼申し上げますとともに、新メンバーについても今後ともよろしく申し上げます。

兵庫県フロン回収・処理推進協議会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1（兵庫県生活文化部環境局大気課内）

TEL（078）362-3284 FAX（078）362-3966

<http://www.bekkoame.or.jp/ro/fron>